（仮称）犬山市道の駅整備・運営事業

官民連携に係るサウンディング型市場調査　個別対話シート

|  |  |
| --- | --- |
| 法人名 |  |
| 法人所在地 |  |
| 連絡先担当者 | 部署名・役職名 |  |
| 氏名（ふりがな） |  |
| 電話番号 |  |
| ＦＡＸ |  |
| メールアドレス |  |

* **次ページ以降の項目ごとに、ご意見・ご提案等の要点を自由に記入してください。また、記入が難しい場合は、空欄のまま提出してください。**
* 個別対話シートは、個別対話申し込み後にお知らせする**個別対話の実施日の２日前まで**に提出してください。

|  |
| --- |
| 送付先：犬山市都市整備部都市計画課　計画・調整担当宛件　名：サウンディング個別対話シート／〔事業者名〕メールアドレス：080100＠city.inuyama.lg.jp |

* 対話に参加せず、個別対話シートのみを提出することも可能です。その場合、個別対話シートに記入された内容について、後日、本市より確認する場合があります。確認は、連絡先担当者宛に行います。

|  |
| --- |
| １．対話参加者の実績等に関する対話事項 (1)　本事業に参加する場合に希望する立場・役割（代表企業／構成企業／協力企業，設計企業／建設企業／維持管理企業／運営企業　等） |
| **【回答】****＜立場＞（複数選択可）**　a　代表企業　　　b　構成企業　　　c　協力企業　　　　　d　その他（　　　　　）**＜役割＞（複数選択可）**　a　設計企業　　　b　建設企業　　　c　維持管理企業　　　d　運営企業　　　e　その他（　　　　　） |
| **【意見等】** |

|  |
| --- |
| １．対話参加者の実績等に関する対話事項 (2)　貴社のPFI事業参加実績、DBO事業参加実績、指定管理者実績 |
| **【回答】**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 項目 | 実績有無 | 実績となる事業の名称等 |
| PFI事業への参加実績 | 有・無 |  |
| DBO事業への参加実績 | 有・無 |  |
| 指定管理者の実績 | 有・無 |  |
| その他PPP事業の実績 | 有・無 |  |

 |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (1)　道の駅の施設・機能の計画・内容 |
| **1) 道の駅で想定する導入機能・施設の内容と規模について、以下の観点からご意見等をお聞かせください。**1. 市が想定する本道の駅の導入機能・施設の内容、規模等の妥当性
2. 施設整備費及び運営費の規模について、妥当と考える範囲（大まかな額）
3. 民間の創意工夫を活用するために、加えたほうが良いと考える機能・施設
4. 必須又は任意で実施するとしている施設について、民間事業者（独立採算）としての実施可能性（実現性）
5. 市が管理運営すべき機能・施設、民間事業者が管理運営すべき機能・施設の区分の考え方
 |
| **【理由・意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項(1) 道の駅の施設・機能の計画・内容 |
| **2) 付帯事業の事業条件について、以下の観点からご意見等をお聞かせください。**1. 本道の駅エリアにおいて「付帯事業」として実施したい事業

※付帯事業とは、道の駅以外で実施する民間事業者による収益事業1. 付帯事業を実施したい理由
2. 付帯事業の利用ニーズや採算性
3. 付帯事業を本道の駅で実施するうえで懸念されるリスクとその対応策
4. 付帯事業を完全な民間事業（用地取得を含む）として実施することの可否（希望）
 |
| **【理由・意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (2)　事業スキーム |
| **1) 民間事業者が参入しやすい事業手法について、以下のことをお聞かせください。**1. 本道の駅事業への適用が想定される事業手法（PFI方式、DBO方式、指定管理者制度、その他）のうち、参画可能な事業手法と、その理由
 |
| **【回答】（複数回答　※dを選択した場合はその他を選択しない）**　a　PFI方式の事業への参画が可能　b　DBO方式の事業への参画が可能　c　指定管理者としての参画が可能　d　従来型発注の事業以外は参加困難　e　その他（具体的な手法をご教示ください） |
| **【理由・意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (2)　事業スキーム |
| **2) 民間事業者が参入しやすい事業類型（サービス購入型、独立採算型、混合型）について、次のことをお聞かせください。**1. 本道の駅事業のうち、独立採算で実施できる事業の範囲と、その理由
 |
| **【回答】**＜独立採算（収益性）の可能性があると考えている施設＞（複数回答可）　a　屋内多目的スペース　　　　　b　サイクルステーション、レンタサイクル　c　特産品販売所（マルシェ）　　d　飲食施設（カフェ・地産地消レストラン）　e　子どもの遊び場　　　　　　　f　物販施設（コンビニ、サテライトショップ等）　g　図書コーナー　　　　　　　　h　体験工房　f　屋外交流広場　　　　　　　　g　駐車場（地域振興施設分）＜上記で選択した施設の独立採算可能な範囲＞　a　施設整備も含めて独立採算可能　b　維持管理運営の範囲において独立採算可能（施設整備は市を想定）　c　一部施設は施設整備も含めて独立採算可能 |
| **【理由・意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (2)　事業スキーム |
| **3) 民間事業者が参入しやすい事業期間（運営期間）について、次のことをお聞かせください。**1. 本道の駅事業に参加する場合、参加しやすい事業手法、事業期間と、その理由
 |
| **【回答】**＜参加しやすい事業期間＞（複数回答可）　a　PFI方式の場合（　　）年　b　DBO方式の場合（　　）年　c　指定管理者制度の場合（　　）年　d　その他の方式（　　）年 |
| **【理由・意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (3)　事業者選定方式 |
| 1) **本事業は、先行して運営管理予定事業者を選定し、その事業者からの提案内容を実施方針や要求水準に反映することを想定しています。運営管理予定事業者の提案内容が実施方針や要求水準に反映されることを踏まえ、本事業への参加意欲への影響や懸念事項などの意見や、採用にあたっての要望事項についてお聞かせください。** |
| **【意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (3)　事業者選定方式 |
| 2) **本事業は、先行して運営管理予定事業者を選定し、制度的に可能である場合には、この運営管理予定事業者を代表企業とするコンソーシアムを事業者として特命随意契約することを検討しています。この様な考え方を採用するにあたり、本事業への参加意欲への影響や懸念事項などの意見や、採用にあたっての要望事項についてお聞かせください。** |
| **【意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (4)　事業リスク |
| 1) **本道の駅整備・運営事業を実施するにあたり、想定される主要なリスクと、考えられる対応策についての意見や要望をお聞かせください。** |
| **【意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (5)　その他 |
| 1) **運営管理予定事業者を公募により選定するにあたり、実施方針の提案（事業条件（業務項目、事業スキームやリスク分担の考え方）、整備する施設の内容、維持管理運営の内容、事業費とVFM(Value for Money)の試算等の提案）を受け付けることを検討しています。その提案作成のため、3ヶ月程度の期間を確保する予定ですが、十分な検討は可能かお聞かせください。****また、調査、設計、建設に確保すべき期間、その他事業スケジュールについて、ご意見をお聞かせください。** |
| **【回答】**＜提案期間の希望＞　a　2か月以下でも可能　b　3ヶ月程度が妥当　c　4ヶ月欲しい　d　5か月欲しい　d　それ以上必要（　　　　　　　　　　　）＜調査・設計・建設に係る期間＞　a　2年以下　b　3年以下　c　4年以下　d　それ以上必要（　　　　　　　　　　　） |
| **【意見等】** |

|  |
| --- |
| ２．犬山市道の駅整備・運営事業の内容等に関する対話事項 (5)　その他 |
| 2) **その他、本事業を効率的に実施するための意見・要望があれば、お聞かせください。** |
| **【意見等】** |